



情報通信

2003年2号

CONTENTS

① what's new

MIC に関する
様々なニュース

② MICニュース

審査機関格付け調査記事詳細
BS8555 世界で始めて認証
地域別認証登録顧客分布図

③ お客様からのお便り

ISO9001 認証にあたり
(株式会社 CSC サービス)
南の島からの ISO 便り
(近代建設株式会社)

④ 研修コースのご案内

ちょっといっづく
教育訓練給付金対象コースの
ご紹介

what's new

ISO9001・14001専門誌「アイソ」の特集記事『ISO 9000 審査機関格付け調査』にて、MICが🏆第2位🏆にランクイン! 今後も皆様に喜ばれるサービスを提供していきたいと思っております。ありがとうございました。

(詳細は、次ページをご覧ください)

MIC英国本社が新環境マネジメントシステムを世界で最初に認証しました。(詳細は、次ページをご覧ください)

MICでは、従来の北海道(江別)・東北(仙台)・北陸(富山)・沖縄(那覇)に加え、今夏より広島(広島)・愛媛(西条)・福岡(大牟田)に営業拠点を新設致しました。社員一同これまで以上に、密接なサービスを心がける所存です。何かございましたら、東京・大阪各所までお気軽にお問合せください。

東京本社 Tel:03-3669-7408

Email: mi-certification@moodygroup.co.jp

大阪事務所 Tel:06-6150-0571

Email: mic-osaka@moodygroup.co.jp

昨年の開設から1年を経たMIC大阪事務所でも、前所長の細川の後任として吉中、アシスタントマネージャーとして久田が加わり、より強力な体制の下、西日本の皆様へより一層のサービスに努めていきたいと思っております。今後どうぞよろしくお願い申し上げます。

MICホームページがリニューアルしました。MIC情報通信1号がご覧頂けます。まだの方はこちらまで、アクセスしてみてください。

<http://www.moodygroup.co.jp>

発行

ムーディー・インターナショナル・サーティフィケーション株式会社
大阪事務所

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-1-14住友生命新大阪北ビル13階
TEL:(06) 6150-0571 FAX (06) 6150-0575

<http://www.moodygroup.co.jp>





MICが専門誌「アイソス」の審査機関格付け調査で総合第2位に!



ISO9001・ISO14001の専門誌「アイソス」がISO9000について行った審査機関格付け調査において、当社は総合2位、カテゴリー別評価においても5カテゴリー中3つで1位にランクされました。

「アイソス」はISO9001・ISO14001の審査員、コンサルタント、審査業界のアナリスト等のISO9001・14001の専門家に読まれている雑誌です。格付け調査は無作為に抽出されたISO9001に登録されている3000の事業所に

対し、14項目の質問を出す形で行われ、その結果が「アイソス」誌の8月号に掲載されました。

日本には約60の審査機関がありますが、その中で当社は、「サービス力」、「審査の問題指摘力」、「推奨度」の3つのカテゴリーで1位にランクされました。特に「審査のコストパフォーマンス」と言う点では跳び抜けて高い評価を頂いております。

今後もこの評価に、慢心することなくより良いサービスの提供を目指して努力していく所存ですので、今後も弊社をよろしく願います。

項目		順位
総合評価		2
カテゴリー別評価	サービス力	1
	審査の問題指摘力	1
	推奨度	1
	審査員のコンピテンス(能力)	4
	審査の有効性	5

新環境マネジメントシステムBS8555を世界で最初に認証

MICは英国において、環境マネジメントシステム(以下、EMS)の新規格であるBS8555を、4月30日の新規格発効と同時にチェスター動物園、ウォルサル病院(Walsall Hospital NHS Trust)に対して認証しました。

この英国規格は、EMSの段階的導入と各段階の要求条件について規定しており、これまでほとんど大企業に限られていたEMSを、中小企業が導入しやすいように考え出されました。段階は全部で6つあり、5番目が現在のISO14001と、

もっとも厳しい6番目はヨーロッパの環境規格であるEMASと同等レベルです。BS8555で段階的に審査、認証を受けることにより、企業は環境への取り組みを行っていることを顧客などに示すことができます。

MICの地域別認証登録顧客分布

地域	顧客数
北海道	15
東北	104
関東	458
北陸	271
西日本	257
沖縄	13
全国	1118

(2003年7月末現在)

<備考> 2003年7月末現在ご契約頂いている顧客数は、約1600社です。ありがとうございます。





お客さまからのお便り



ISO9001 認証にあたり

株式会社 CSC サービス (ISO9001:2000認証登録)
取締役部長 藤井 直人

弊社がISO9001を取得してから約3年が経過しました。当社がISO9001を取得したきっかけは、当初ブランド的なマークがほしいとのことでISO9001取得を考え、お話を聞きにいきましたが、話を聞いているうちにその内容に魅力を感じました。仮に多大な費用を投じてマークが取得できなくても、是非このシステムだけでも当社に取り入れたいと思いました。ISO9001を取得してから今もその気持ちは変わっておりません。ですから年に2回ある維持審査があるから、きちんとしないとマークが剥奪されるから、と思いながらすることもありません。

全社員が自分自身のためにという気持ちで今も取組んでいます。取得した当初から、弊社では『サービスを通じてお客様に感動を提供する』を品質方針に掲げ、常日頃から朝礼での唱和、名札の裏に掲載、部門別個人目標を明記し、実践してきました。

この品質方針をもとに、経営責任者から末端の社員までがよりよいサービスが提供できるように品質マネジメントシステムを構築しました。

弊社にとってこのISO9001認証取得は、お客様に感動を提供するという思い、サービスのハイクオリティーにこだわってきた姿勢への一つのステップアップであると私は考えております。

日本の葬儀において古くから伝わる湯灌儀式【お亡くなりになられた方(故人様)を洗い清める入浴の儀式】は、大切な方を亡くされたご遺族にとって大事な儀式です。その儀式を提供させていただく弊社の湯灌は究極のサービスであ

り、それを提供させて頂く私たちスタッフは、湯灌というサービスに信念をもって取組んでおります。

このISO9001の取得は、信頼の基礎となり、お客様に安心・満足して頂ける一つの指針となることを願っております。

弊社では、このISO9001認証取得を機に、これからもより一層お客様に感動を提供できるサービスを目指していきたいと思っております。

< 取得の効果 >

顧客満足の得られる品質マネジメントシステムの体制が構築できた。

全社員参加による活動によって、品質方針の浸透と品質意識の改革ができた。

規定定・指示書・品質記録の整備により、決裁・承認・指示・引継、検証等が確実にできた。

改善活動がやりやすくなった。

内部監査をすることで、他部門とのコミュニケーションが図れるようになった。



南の島からのISO便り

近代建設株式会社 (ISO9001:2000認証登録)
代表取締役社長 上地 善久



弊社は、沖縄県の平良市に本社を有する土木・建築を主体とする建設業です。

平良市は、沖縄本島より更に、南西へ320km離れた、エメラルドグリーンの海に囲まれた面積約160平方km、人口約5万人の宮古島に有り、宮古島の政治や経済の中心です。

宮古島は、亜熱帯気候で、

年間を通して温暖で過ごしやすい島であることから、冬場には本土から多くのゴルファーが訪れ、2月にはオリックスブルーウェーブの春季キャンプ、4月には全日本トライアスロン宮古島大会、6月には東洋一の砂浜である前浜で全日本ビーチバレーボール宮古島大会が開催されるなど、スポーツアイランドあるいは癒しの島としてホスピタリティあふれる島です。

そして、カツオ、マグロ等の新鮮な海の幸は勿論のこと、パイアヤ、パイナップル、マンゴー、ドラゴンフルーツ等南国の太陽の恵みを受けたミネラル豊富な美味しいトロピカルフルーツも生産されております。

しかし、このような小さな南の島にまで経済不況の波は押し寄せ、従来の経営方針ではこの不況を乗り越えることは困難であり、生き残りの戦略として、品質及び生産性の向上による顧客満足度の向上等、経営を含めた企業体質の改善が必要であり、その最善策としてISO9001の手法を取り入れることを決定致しました。そして2002年5月にISO9001取得に向け、社内に推進室を設置し、社員の教育による意識の改革に取り組むと同時に、社員一丸となって自社に応じたマニュアルを作成し、同年7月より運用を開始し、その後2回マニュアルの改訂を行うなど、出来得る限り、自社の仕事に応じたマニュアル作りに努め、そして同年11月に、MICの河野先生の本審査を経て12月には認証取得しました。

スタートしてから約1年で、まだ大きな成果は現れておりませんが、しかしながら社員の意識は確実に変わっており、お客様の評価も上がって参りました。

今後も常に顧客満足度の向上を目指し、ISO9001を経営の改善のツールとしてより大きな成果を目指し、役員一丸となって取り組んで参りたいと再度決意致しているところです。





今さらと思ってる方もいると思いますが、ISOとは、International Organization for Standardization (国際標準化機構)の略称です。でも、よく見ると・・・「IOSじゃないの?」という疑問を持たれる方もいらっしゃるのでは。これは当時既に他の機関でこの略称が使われていたらしくその区別化と、またフランス語の略称では、「OIN」(Organisation internationale de normalisation) となることから、どの国でも同じ略称を利用できるよう、ギリシャ語の「ISOS(イソス)」という言葉の語源にしてISOにしたと言われていています。ちなみに、このISOSという言葉は、「等しい、均一」という意味があるとのことで、まさにぴったりですね。

研修コースのご紹介

MICの品質・環境の2研修コースが、2002年11月から厚生労働省の教育訓練給付対象の認定を受け、好評を頂いております。

- IRCA認定ISO9001 審査員研修コース
- IEMA認定ISO14001 審査員研修コース



研修期間はいずれも6日間です。

特徴として、給付金として受講料の最大40%が戻ること、基礎から実践まで審査員になるための知識や技量が学べること、また審査員の視点から内部監査が行えることなどです。

前回大阪での研修修了者2名が、品質・環境の両方で審査員資格を取得されました。また、研修修了者から10名を超えるMICの審査員契約者も誕生しています。東京・大阪の2会場で実施しておりますので、皆様のご都合に合わせてお申込みください。スケジュール等詳細は、別刷りの案内をご参照ください。

ムーディー・インターナショナル・サーティフィケーション株式会社
<http://www.moodygroup.co.jp>



東京本社

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-4-2 日本橋Nビル4F
TEL:(03)3669-7408 FAX:(03)3669-7410
E-mail:mi-certification@moodygroup.co.jp

大阪事務所

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-1-14住友生命新大阪北ビル13階
TEL:(06)6150-0571 FAX:(06)6150-0575
E-mail:mic-osaka@moodygroup.co.jp